



こども教育福祉学科 在学生インタビュー Student Voice

社会福祉学部こども教育福祉学科4年／静岡県立浜名高校出身

森田真衣さん

「同じ目標を持った仲間が良い励みになっています」

保育教諭(保育士・幼稚園教諭)をめざしたきっかけ

兄弟や親戚などの幼いころから私の周りには年下の子どもが多く、よく遊んで、世話をするのが好きだったことがきっかけとなり保育者を志すようになりました。

こども教育福祉学科について

福祉や子どもに関わる専門的な講義が多く、将来に役立つ知識を学んでいます。大学から歩いて行ける附属の認定こども園があるので、講義で学んだ理論をすぐに実践したり、実習に行く前の「プレ実習」

を経験することができます。実習先の施設も豊富で、実践力を身につけられる恵まれた学修環境があります。

最終学年を迎えて

同じ目標を持った仲間や丁寧に指導してくださる先生方の支えがとても良い励みになっていて感じます。子ども一人ひとりと向き合い、安心感のある保育者になりたいと思っています。少しでも理想の保育者になれるよう、実習での経験を大切にしていきたいです。

2019年度より、こども教育福祉学科に小学校教職課程設置(認定申請中)ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。



# 地元で学び、地元へ貢献する



聖隷福祉事業団では女性の活躍状況が高く評価され、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」における認定マーク「えるぼし」の最高段階を取得しました。



聖隷こども園めぐみ



聖隷こども園わかば



聖隷浜松病院ひばり保育園

卒業生インタビュー

Graduates Voice

聖隷こども園わかば勤務／聖隷クリスファー大学出身／聖隷クリスファー高校卒業

鶴見春奈さん

「自然溢れる地元浜松で、理想の保育を」

私が保育士になろうと思ったきっかけは、中学生時代の職場体験でした。実際に保育園に行き、子どもたちと関わることの楽しさを感じました。また子どもたちの成長の過程や、成長した姿を見守ることができる点も、保育士の仕事への憧れに繋がりました。

2つ上の先輩から、「聖隷クリスファー大学のこども教育福祉学科では、一人ひとりの子どもに寄り添う保育が学べ、先生方も私たち学生一人ひとりに向き合ってくれます」と聞き、進学しました。

自分が生まれ育ち、馴染みのある浜松で子どもたちの成長を見守りたいため、地

元の聖隷福祉事業団に就職しました。豊かな自然や地域の方々温かく見守ってくれる環境のなかで、自分が子どもの頃に遊んだ遊びを園の子どもたちに教えてあげられるのも、地元で働くメリットだと感じています。

保育の仕事に悩むこともありますが、職場の上司や先輩に支援してもらいながら、頑張っています。子どもたちの明るい声に元気をもらい、子どもたちの成長と一緒に喜ぶことができるのが保育士としてのやりがいだと思います。

子どもたちの笑顔と成長のために、これからも地元で頑張っていきたいと思っています。



社会福祉法人  
聖隷福祉事業団  
SEIREI SOCIAL WELFARE COMMUNITY

聖隷福祉事業団 法人本部 人事企画部

〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町218-26 聖隷ビル TEL.053-413-3290 FAX.053-546-0123 <http://www.seirei.or.jp/hq/>

わたしたちは、1都8県・153施設(静岡県内74施設)において、保健/医療/福祉/介護サービスを総合的に提供しております。聖隷だからできる「質」のサービスを展開することが、わたしたちの誇りです。様々な研修やキャリアコースの提示により、質の高い医療福祉人材の育成にも取り組んでいます。

